

恋人の聖地♡長浜市役所に

入籍したカップルを祝うための顔出し看板が八日、長浜市役所の市民課窓口にお目見えした。奥琵琶湖パークウェイつづら尾崎展望台（同市西浅井町）の「恋人の聖地」をPRするため、来年三月十六日まで「出張サービス」して、新たな夫妻の末永い幸せを祈る。

（鈴木智重）

奥琵琶湖一帯は、恋人の聖地「丸子船が運ぶ恋 奥びわ湖長浜」に認定されている。看板は展望台にある大理石製のモニュメン

トを横し、イベント会場などでの宣伝用に、市や観光団体、地域住民などでつくる「景観を活かしたまちづくり実行委員会」が作った。

奥琵琶湖のPR看板「出張」

市ではこれまで、婚姻届を出したカップル向けの記念サービスがなく、看板の貸し出し

を要望。展望台が冬期閉鎖（十二月十二日、来年三月末）になるのに合わせ、市役所に置くことにした。

ハート形をした丸子船の帆の部分から顔が出せるようになっていて、希望者には持ち寄ったカメラや手持ちのスマートフォンで市職員が記念写真を撮る。看板の横に結ぶ専用の縁結びリボンも贈る。

八日は非常に縁起がよいとされ、大安と同様に婚姻届を出すカップルが増えている一粒万倍日。

職員が新婚さん記念撮影

訪れた新婚の松居永さん（三〇）、梨枝さん（三三）夫妻は「いい記念になるので良い取り組みですね」と喜び、早速写真を撮っていた。

記念撮影する松居さん夫妻（長浜市役所で）

恋人の聖地 丸子船が運ぶ恋 奥びわ湖 長浜



奥琵琶湖パークウェイつづら尾崎展望台

